

# 北斎

# かわらばん

第二十一号



## 富嶽三十六景

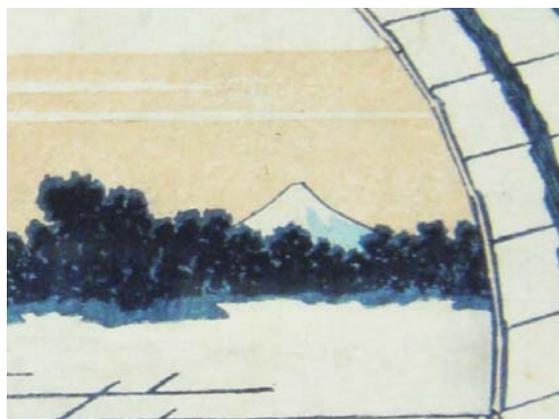
## 尾州不二見原

「富嶽三十六景 尾州不二見原」(大判錦絵) 天保2(1831)年頃

大きな桶が中央に配され、大胆な構図の本図は別名「桶屋の富士」とも呼ばれ、「神奈川沖浪裏」や「凱風快晴」と並んで、本シリーズ中でも非常に印象に残る図のひとつです。

尾州は現在の愛知県西部にあたります。不二見原の場所は、はつきりとはわかっていませんが、名古屋市中区富士見町あたりという説があります。

現在の名古屋はビルが林立する大都市になってしまいましたが、江戸時代は遙かかなたに富士山を眺めることができたのかもしれない。本図の富士山は桶職人の肩越しの遠景に小さく描かれています。見る人は、ま



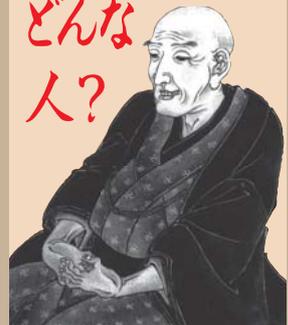
桶の中の富士

ず人の体が入るほど大きな桶に驚きますが、槍鉋を手に桶を削る職人の作業風景と、その周辺に散らばる木槌・箍（竹などで作った輪で、桶や樽の回りにはめるもの）などの道具や材料を眺めるうち、自然と視線はその奥にある富士山に引き寄せられていきます。

平坦な景色の手前に大きな桶を配置することで、望遠鏡を逆さに覗いたように風景を切り取り、富士山の存在を感得させる効果的な構図といえます。

【発行】  
墨田区区民活動推進部  
文化振興課  
北斎美術館開設担当  
(墨田区役所1階)  
☎03-5608-6115  
【編集協力】  
(公財)墨田区文化振興財団  
北斎事業課

北斎さんは  
どんな  
人?



**自分で**

北斎は  
いろいろなこと  
に  
チャレンジ  
しました

**薬**

今回は  
薬をつくる人として  
紹介します。

### 目指せ、長寿!

葛飾北斎は九十歳まで生きました。当時の人々は平均寿命が五十歳といわれた時代でしたから、かなりの長命でした。

なぜ北斎は長生きだったのでしょうか。飯島虚心いひまこの書いた『葛飾北斎伝』(明治二十六年刊)によれば、北斎は酒も飲まず、たばこも吸わなかったといわれています。

でもそれだけで長生きができたわけではないようです。実は北斎は自作の薬を服用していたようで、八十八歳の時に友人に書き送った手紙にその長寿薬の製法が記されています。

手紙は明治三十九年に刊



寿老人(江戸時代の長寿のシンボル)  
北斎の描いた絵手本『三体画譜』より

行された『葛飾北斎日新除魔帖』(國華社)の中に掲載されていますので、現代語に意識してご紹介します。

「龍眼肉りゅうがんにくの皮を除いたものを約六〇グラム、白砂糖を約三〇グラム、極上の焼酎一升しやうを壺ひしに入れて密封し、六十日間置けば出来あがり。朝夕にお猪口ちよこで二杯ずつ飲みなさい。この長寿薬のおかげ

で、私は八十八歳の今も病い知らずです。画狂老人まんじやうじん卅八歳「この手紙をもらった友人は、この製法で薬を作り、すこぶる効果があつたと後世に伝えています。

龍眼肉とは龍眼という果実の果肉を干した漢方薬で、滋養強壮に効果があるとされています。

### 脳卒中を治療

また、北斎は六十八、九歳の時に今という脳卒中を患わづらいましたが、この時も自分で薬を作り、元の身体に戻ったといわれています。

北斎は、中国の医学書からこの薬の製法を学んだそうです。前述の『葛飾北斎伝』によるとその作り方は……

「発症から二日以内に用いること。極上の酒約一合と柚子ゆず一個を用意する。柚子は細かく竹べらで刻み、土鍋で静かに煮詰める。煮詰めた上

そつちうのくまりの事  
二十四時たゞさる内うち用ゐる、二十四時半時かけてもきまませ。

こまかこまかきざみ  
竹へらたけへらよて、  
きざみ候、  
鉈た丁、小刀、  
鐵鋼てつこうの類るい、  
さらひ申候、  
べふど  
鐵鋼てつこう、さら  
ひ申候、

極上々の酒壹合、ゆを一ツ、こまかきざみ、どあへよてまづかよ、よつめ、水あめくらいよにつめ、さゆよて二度くらいよもちゆる、たねい、よつめた上よて、とりもて候、

飯島虚心著『葛飾北斎伝』より

で種は取り捨てる。水飴状になつたら、白湯さゆで二回くらいに分けて飲む」というものです。

刻む時や煮詰める時には、包丁や小刀など、金属製の刃物は使つてはいけないとも記されています。同じ理由で、鍋も土鍋にするようにと注意書きを付け、三枚の図とともに知り合いの菓子商に描き与えています。

菓子商がこの脳卒中の薬を自分の母親に試したところ、効果があつたと記録されています。



②



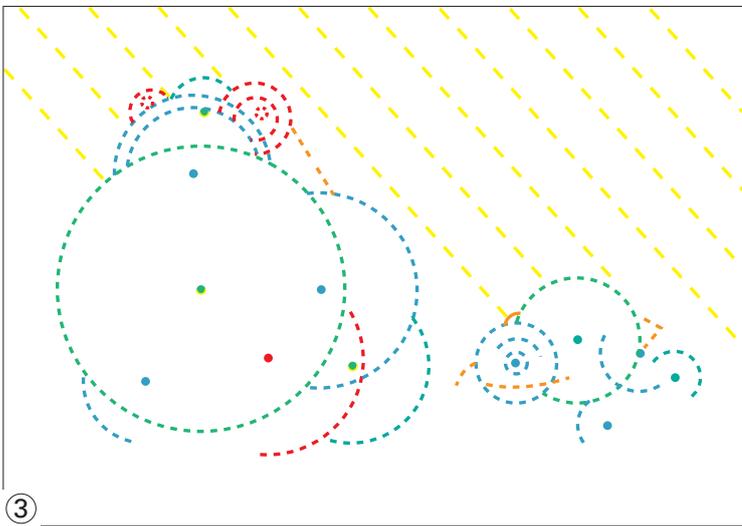
①



①は描き方を図解したもの、②ができたあがった絵です。①②を参考に、③の小さな点にコンパスの針をあてて、点と同じ色の線(緑・赤・青)をなぞりながら描いてみてください。雨を表現している直線(黄)は規定を使い、オレンジ色のところは自分で入れて、

その中から雨の中のユーモラスなカエルの親子の絵を描いてみましょう。①は描き方を図解したもの、②ができたあがった絵です。①②を参考に、③の小さな点にコンパスの針をあてて、点と同じ色の線(緑・赤・青)をなぞりながら描いてみてください。雨を表現している直線(黄)は規定を使い、オレンジ色のところは自分で入れて、

『略画早指南』という、定規とコンパスを使って絵を描く方法を、北斎が図でわかりやすく説明した本があります。今回は、その中から雨の中のユーモラスなカエルの親子の絵を描いてみましょう。



③

# カエルを描こう

最後に細かい部分を描きこんで②に近づけてみましょう。北斎みたいに上手に描けるかな？

①のカエルの絵には、「コンパスを用いて、雨の中のカエルの親子を描く」という意味の言葉が書かれています。



北斎画『三国伝来記』より

寺の本尊となる阿弥陀如来が本田善光(寺の建立者)を呼びとめる場面を描いています。この後、善光は如来像を自宅に祀るため、故郷の信濃まで背負って帰ったといわれています。

今年(2017年)は戦後初めて、両国の回向院で長野県の善光寺の出開帳が行われましたが、北斎と両寺院は、少なからず縁がありました。北斎は回向院で、三十メートル以上の紙面に布袋の大きな絵を描いた後、米粒に雀二羽を描くパフォーマンスを行ったといわれています。

## 回向院で善光寺出開帳

回向院では、全国の寺社の本尊となる阿弥陀如来が本田善光(寺の建立者)を呼びとめる場面を描いています。この後、善光は如来像を自宅に祀るため、故郷の信濃まで背負って帰ったといわれています。



## 邦楽演奏会

## 続 北斎の音楽を聴く II ～北斎生誕253年記念～

江戸時代、すみだの地で生まれ育った偉大な絵師、葛飾北斎。北斎は楽器や演奏する人々を数多く描いてきました。音楽都市でもある墨田区が、北斎と音楽を結びつけて誕生した邦楽演奏会です。

毎年、ご好評をいただいております「北斎の音楽を聴く」シリーズもいよいよ最終回を迎えました。今回のテーマは、北斎の絵にも描かれた、舞楽と百萬遍念仏です。

北斎253年目の誕生日に、伝統の音楽を聴いてみませんか。

- 開催日時 平成25年9月23日(月) 午後3時開演
- 会場 すみだトリフォニーホール 小ホール
- 入場料金 一般 3,000円  
墨田区在住在勤在学及びトリフォニー会員 1,500円
- 問い合わせ トリフォニーホールチケットセンター ☎ 03-5608-1212



「五十三次江都の往かい 京」

- 問い合わせ (03)5777-8600 (ハローダイヤル)
  - 会期 6月22日(土)～9月8日(日)
- 浮世絵 Floating World**  
珠玉の百種コレクション  
三菱一号館美術館 (千代田区)
- 本展では、浮世絵の誕生から爛熟に至る全貌を3期に分けてご紹介しています。本展の第2期(7月17日(水)～8月11日(日))にあたる「北斎・広重の登場―ツーリズムの発展―」では、葛飾北斎の代表的作品を多数展示しています。

## 【北斎関連展覧会のご案内】

- 問い合わせ (03)3626-9974
  - 会期 5月21日(火)～7月15日(月・祝)
- フラインバーグ・コレクション展**  
「江戸絵画の奇跡」  
―江戸東京博物館(墨田区)―
- 本展では、江戸時代の民間画派の肉筆画を中心に展示を行っており、北斎最晩年の作品である「源頼政の鶴退治図」も出展しています。

すみだ発!  
**北斎**  
オリジナルグッズ

④ 廣田硝子株式会社  
ペーパーウェイト

墨田区では、区内でものづくりに携わる方々の商品開発の一助となるように、すみだ北斎美術館(平成二十七年開館)に収蔵する北斎作品の画像を商用目的でご利用いただく事業を行っています。

今回、紹介する「すみだ発!北斎オリジナルグッズ」は、北斎作品の画像をプリントしたペーパーウェイトです。

北斎の名作を使用した上品な作りのペーパーウェイトは机周りのアクセントとしてお使い



いただけます。すみだで生まれた工芸技術を駆使した一品です。

【商品に関する問い合わせ】  
廣田硝子株式会社

(03)3623-4145

【画像利用に関する問い合わせ】

(公財)墨田区文化振興財団 北斎事業課  
(03)3829-4122



すみだ北斎美術館

下記ホームページでは、すみだ北斎美術館のダイジェスト映像や、無料でダウンロードできるスクリーンセーバーなども用意しております。是非、ご覧になって下さい。

<http://hokusai-museum.jp>